

幹部は日本、現実に立脚し、空想論者である。

五、吾等の運動方針
以上の理由に基いて、如き組合政策を行ふ。

一、一般大衆の組合への吸収

二、生活改善の現実闘争

三、婦人労働者の組織

四、改良政策の利用(確切な階級的見地から)

五、階級教育の訓練と組織

六、組合運動に対する一般組合員の積極的参加

七、政治的運動の促進(全無産階級の努力と政治の戦線に拡大する)

八、組合の地方的、全玉的團結と、産業別合同の促進

九、政治運動の促進(全無産階級の努力と政治の戦線に拡大する)

十、国際的團結(組合運動は階級的精神に立脚する運動である労働者の)

十一、(組合運動は階級的精神に立脚する運動である労働者の)